

Hello! FUJISEI

No. 190

平成26年1月1日現在における午(うま)年生まれの人口は958万人で、総人口1億2722万人に占める割合は7.5%となっています。男性は465万人、女性は493万人で、女性が男性より28万人多くなっています。

午年生まれを出生年別にみると、昭和53年生まれ(平成26年に36歳になる人)が167万人と最も多く、次いで昭和17年生まれ(同72歳)162万人、昭和29年生まれ(同60歳)160万人となっています。

十二支別では、丑(うし)年生まれが1133万人で最も多く、以下、子(ね)年(1115万人)、巳(み)年(1114万人)と続き、午年生まれは12番目です。昭和41年が丙午で、新生児数が少なかったためと考えられます。

●新成人人口は1万人減少

この1年間(平成25年1月~12月)に新たに成人に達した人口(平成26年1月1日現在20歳の人口)は121万人で前年より1万人減少しています。男性は62万人、女性は59万人で、男性が女性より3万人多く、女性100人に対する男性の数(人口性比)は105.1となっています。

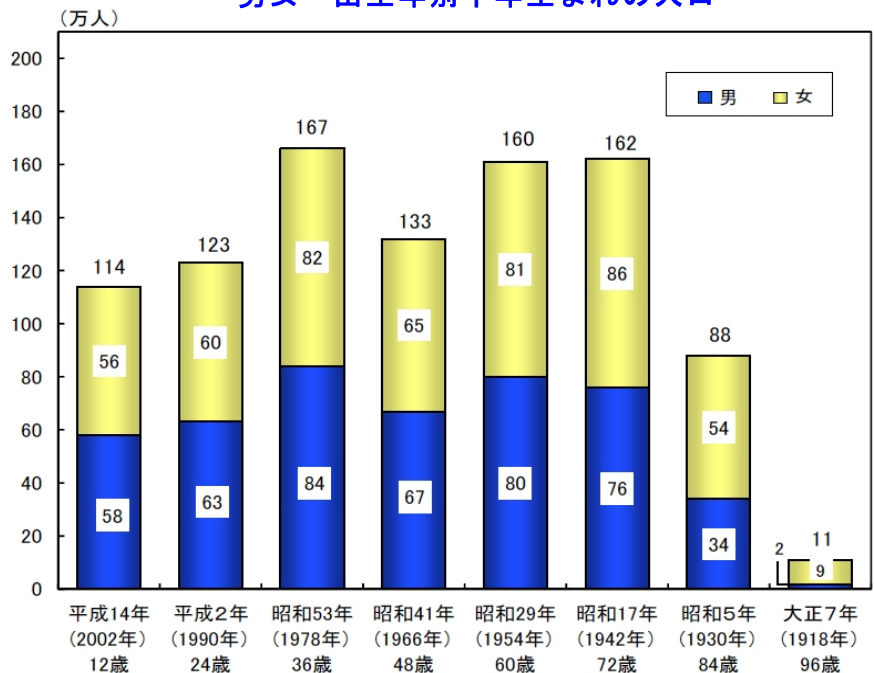
推計を開始した昭和43年からの推移をみると、第1次ベビーブーム世代の昭和24年生まれが成人に達した45年が246万人で最も多くなった後、減少に転じ、53年には152万人とな

午年生まれと新成人の人口

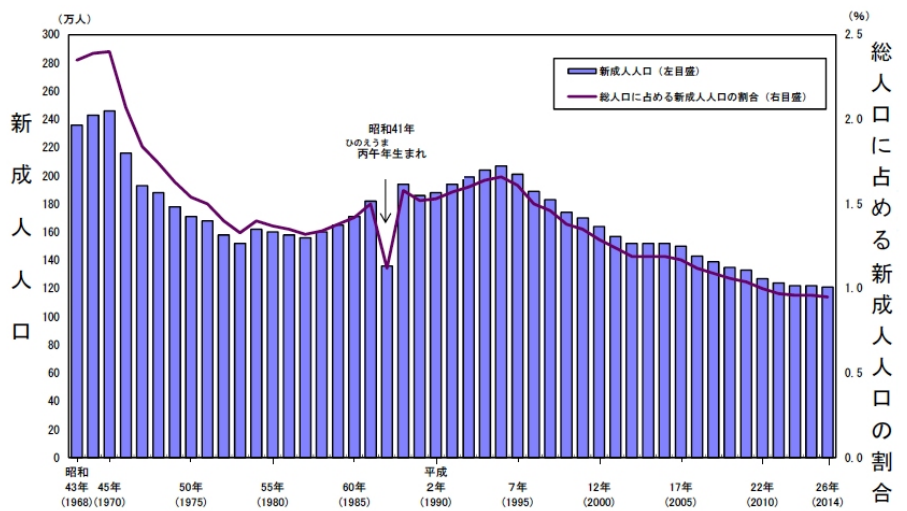
午年生まれ958万人 十二支別では最少

り、昭和50年代後半から再び増加傾向となりました。第2次ベビーブーム世代の人が成人に達した時に200万人台(最高は平成6年の207万人)となった後、平成7年に再び減少に転じて以降は減少傾向です。

男女・出生年別午年生まれの人口



新成人人口及び総人口に占める割合の推移 (各年1月1日現在)



総務省「午(うま)年生まれと新成人の人口-平成26年 新年にちなんで- (人口推計から)」